

社会資本総合整備計画事業の完了にともなう事後評価結果の公表

横瀬町では、国の社会資本総合整備交付金制度を活用して、公共下水道の整備を進めています。平成22年度から平成24年度までの整備計画事業が完了しましたので、事後評価結果を公表します。

計画の名称	横瀬町における下水道の普及促進		
計画期間	平成22年度～平成24年度		
事業主体	横瀬町		
事業の区域	6区、10区、11区の一部		
目標を達成するために行った要素事業	基幹事業：横瀬污水支線整備事業・中郷污水支線整備事業 効果促進事業：単独管整備事業・排水設備設置費助成事業		
事業の実施状況	横瀬污水支線整備事業 延長1,027.6m 中郷污水支線整備事業 延長1,226.1m 単独管整備事業 延長225.6m 排水設備設置費助成事業4世帯		
交付金対象事業費	167,800千円		
うち交付金(国費)	83,900千円		
目標を定量化する指標	事業当初値 (%)	事業目標値 (%)	事業結果値(評価値) (%)
汚水処理人口普及率 (処理人口/行政人口)	25.5%	29.5%	29.7%
	2,366人/9,275人	2,737人/9,275人	2,648人/8,927人
総合所見	社会資本整備総合交付金を活用したことにより、効率的に整備が進められ、目標以上の成果が図れました。また、効果促進事業としては、単独管整備事業及び排水設備設置費助成事業に交付金を充当でき、財政的にも軽減が図れました。		

